



2023年11月29日

各位

会 社 名 株式会社フューチャーリンクネットワーク
代 表 者 名 代表取締役 石井 文晴
(コード番号：9241 東証グロース)
問 合 せ 先 取締役経営統括部長 中川 拓哉
(TEL.047-495-0525)

上場維持基準の適合に向けた計画に基づく進捗状況

当社は、2022年11月28日付で東京証券取引所グロース市場の上場維持基準の適合に向けた計画を提出し、その内容を開示しております。2023年8月31日時点（以下「基準日」という。）における計画の進捗状況について、下記のとおり、お知らせいたします。

1. 当社の上場維持基準の適合状況の推移及び計画期間

当社の2023年8月末時点におけるグロース市場の上場維持基準への適合状況は、以下のとおりです。流通株式時価総額は4.41億円となっており、基準を満たしていませんが、上場維持基準の適合に向けた計画を進行させた結果、2022年8月末から0.6億円の増加となりました。

当社は、上場維持基準を充たすために、2025年8月期までに引き続き上場維持基準適合に向けた各種取組みを進めてまいります。

		株主数 (人)	流通株式数 (単位)	流通株式時価 総額 (億円)	流通株式比率 (%)
当社の適合 状況及びそ の推移	2022年8月 31日時点	666人	3,118単位	3.81億円	37.9%
	2023年8月 31日時点	631人	3,203単位	4.41億円	38.4%
上場維持基準		150人以上	1,000単位以上	5億円以上	25%以上
計画書に記載の項目				○	
計画期間				2025年8月末	

(注) 当社の適合状況は、株式会社東京証券取引所に提出している株券等の分布状況表
(2023年8月末時点)に基づいて記載しております。

2. 上場維持基準の適合に向けた取組の実施状況及び評価

当社は、2022年11月28日付で「流通株式時価総額の向上」を基本方針とするグローバル市場における上場維持基準に適合するための計画書を公表し、不適合項目である「流通株式時価総額」の改善に取り組んでまいりました。

① 企業価値の向上

当社グループは、企業価値の持続的な向上を目指し、2022年10月13日に「2022年8月期決算短信〔日本基準〕（非連結）」で公表した業績予想の数値達成に向けて事業を推進してきました。2023年8月期の業績は、期初予想を下回る結果となりましたが、売上高は向上しており、株価を押し上げる要因の一つとなりました。

2024年8月期に向けては引き続き成長戦略を実行していくことで売上高を伸ばし、適切に業績予想を達成したい所存です。その結果、企業価値の向上を図り、時価総額を拡大させ、流通株式時価総額を上場維持基準に適合させていくための計画を進めてまいります。

なお、2023年8月期の実績及び2024年8月期における業績予想は以下のとおりです。

	2023年8月期 24期（実績）	2024年8月期 24期（予想）
売上高（百万円）	1,382	1,758
営業利益（百万円）	△68	71
親会社に帰属する 当期純利益（百万円）	△66	54

② 流通株式数の改善

2023年8月末時点において、流通株式比率は2022年8月末から0.5%の増加となりました。これは主に過去に発行された当社役職員向けストック・オプションについて、合計4,300株が行使されたことによるものです。2024年8月期においても、引き続き役職員向けストック・オプションの行使を奨励いたします。

③ IR活動の活性化

当社グループは、2021年8月の株式市場への新規上場以来、四半期毎にアナ

リスト・機関投資家向け決算説明会の開催、個人投資家様には決算説明動画を公開し、メディアを通じて代表者の声を届けるなど、必要な情報開示に加えて株式市場における認知度向上と幅広い投資家の理解促進に向けIR活動に取り組んでおります。

2023年8月期においても、これまでのIR活動を丁寧継続するとともに、個人投資家様向けIRセミナーの開催、PR情報による積極的な適時開示など、これまで以上に当社グループの魅力積極的に情報発信することに努めてまいりました。

3. 上場維持基準への適合に向けた取組みの基本方針及び今後の課題

当社は、『地域活性化を持続的かつ発展的事業の形で実現することで、社会に貢献する』ことを企業理念とし、その理念に基づいて、様々な社会課題を解決し、持続的な成長と企業価値向上の実現に向けて努めてまいります。

2023年11月29日に公表いたしました「事業計画及び成長可能性に関する事項について」に記載のとおり、当社の高い成長可能性を維持・向上するために、以下の成長戦略を取組みでまいります。

(1) 基本方針

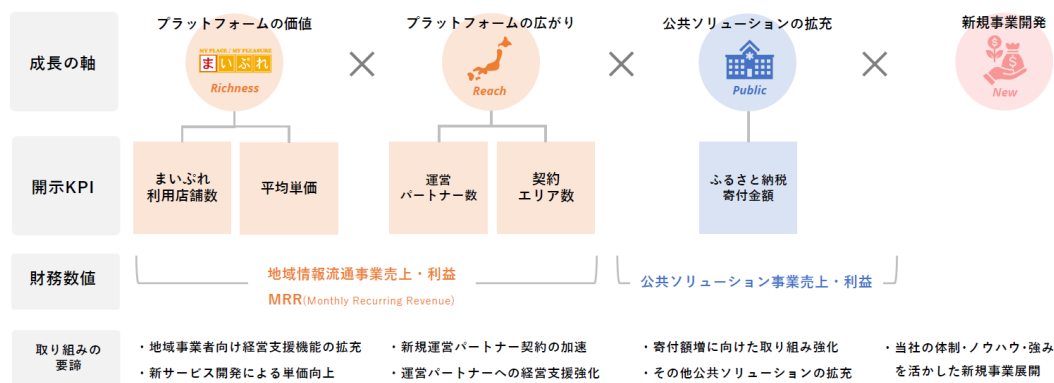
グロース市場における上場維持基準の適合に向けて、引き続き「流通株式時価総額の向上」を基本方針といたします。「流通株式時価総額」の構成要素は、「流通株式数」と「株価（企業価値）」であることから、その対策として企業価値の向上を軸に、上場維持基準に適合するよう目指して参ります。

また、投資家の皆様に投資先として選ばれる企業となるためIR活動の活性化に取り組んでまいります。

(2) 成長戦略（既存領域）

当社グループは既存事業領域である地域情報プラットフォーム『まいふれ』を基盤に、サブスクリプションサービスとして地域の個店・中小企業への経営支援サービスの価値を増加し、運営パートナーと展開エリアを拡大することによる地域情報流通事業セグメントの成長と、その拡大したエリアに対して公共ソリューション事業セグメントの提供も拡大させることで、成長の好循環を遂げていくことを基本方針としております。

「まいぶれ」のサービス価値を高め、単価を向上させると共に、運営パートナー契約数を増やすことで展開地域を広げる。さらに、それらのプラットフォームを活用した公共ソリューション事業・新規事業開発の実施により事業成長を加速。



© Future Link Network Co., Ltd.

31

(引用：2023年11月29日開示「事業計画及び成長可能性に関する事項について」P31より)

以上